

宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年12月10日発行

— 2015.11.30 ~ 12.6・第49週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所							患者数	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第46週	第47週	第48週
水痘	20 4.00	7 0.70	8 1.60		2 0.67		1 0.50	31 1.15	69 1.17	1,557	○	○	○	○
流行性耳下腺炎	15 3.00	1 0.10					1 0.50	3 0.11	20 0.34	351				
百日咳									0 0.00					
感染性胃腸炎	54 10.80	56 5.60	2 0.40	15 7.50	20 6.67	14 2.80	8 4.00	273 10.11	442 7.49	17,675	◎	◎	◎	◎
手足口病	5 1.00	3 0.30	4 0.80	4 2.00				17 0.63	33 0.56	11,026	○	レ	レ	○
伝染性紅斑	3 0.6	2 0.20	1 0.20	1 0.50				8 0.30	15 0.25	1,665	○	レ		
突発性発しん	3 0.60	4 0.40	10 2.00	2 1.00	1 0.33	1 0.20	1 0.50	14 0.52	36 0.61	1,777	○	○	○	○
ヘルパンギーナ								2 0.07	2 0.03	1,914				
インフルエンザ	7 0.88		1 0.13		1 0.20	2 0.25		5 0.11	16 0.17	19,712	○	レ		
咽頭結膜熱	2 0.40	5 0.50	1 0.20	1 0.50				8 0.30	17 0.29	1,122				
流行性角結膜炎						1 1.00		1 0.17	2 0.17	180				
急性出血性結膜炎									0 0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41 8.20	16 1.60	5 1.00	2 1.00	3 1.00	62 12.40		97 3.59	226 3.83	7,087	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						1 1.00			1 0.08	6				
無菌性髄膜炎	1 1.00								1 0.08	5				
マイコプラズマ肺炎	3 3.00	1 1.00	2 2.00	4 4.00			4 4.00	3 0.60	17 1.42	366				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00					
RSウイルス感染症	17 3.40	25 2.50	7 1.40	4 2.00	3 1.00	3 0.60	1 0.50	48 1.78	108 1.83	2,207	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	78				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	7	2	1		1	1	3	7					
	川崎病													
	不明発疹症	1							2					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

仙南管内 女性1名
塩釜管内 男性1名
登米管内 女性1名
石巻管内 女性1名
仙台管内 男性3名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

栗原管内 女性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O145)
登米管内 男性1名、男児*3名、女性1名、女児*1名

腸管出血性大腸菌感染症(OUT)

塩釜管内 男児*1名

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

塩釜管内 男性1名

カルバペネム耐性腸内細菌感染症(*E.aerogenes*)

塩釜管内 男性1名(第48週)

侵襲性肺炎球菌感染症

仙台管内 女児*1名

※男児、女児は6歳未満

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌患者より

登米管内のO145関連 第49週採取分 O145 6件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第47週採取分 サポウイルス 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定			中間報告		
	第46週採取分 (11.9~11.15)	第47週採取分 (11.16~11.22)	第48週採取分 (11.23~11.29)	第46週採取分 (11.9~11.15)	第47週採取分 (11.16~11.22)	第48週採取分 (11.23~11.29)
インフルエンザウイルスA(H3)型	0件	1件	0件			
インフルエンザウイルスC型	1件	0件	0件			
RSウイルス	9件	7件	4件			
アデノウイルス	1件	1件	1件			
サイトメガロウイルス	0件	3件	1件			
パラインフルエンザウイルス1型	2件	4件	0件			
4型	0件	0件	1件			

※①RSウイルスの分離が多い状態が継続しています。

②第46週に2015-2016シーズン最初のインフルエンザウイルスC型が分離され、引き続き47週にA(H3)型が分離されました。

4. 今週のコメント

【感染性胃腸炎】

県内全体で患者数が増加傾向を示しています。また、今月に入り、ノロウイルスによる集団感染事例が報告されるなど、注意が必要です。人との接触機会が増加するとき罹患しやすくなると考えられますので、学校や保育園、老人介護施設など、集団生活の場ではさらに注意が必要です。うがい手洗いの励行はもちろんのこと、体調管理や食品の十分な加熱などを心がけて下さい。

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[A群溶血性レンサ球菌感染症]

仙南、石巻管内で警報継続中

[水痘]

仙南管内で注意報値を超えた

[流行性耳下腺炎]

仙南管内で注意報値を超えた

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

